

TRITERASU PANEL 注意事項

導光板製品は下記注意事項のご確認をお願い致します。

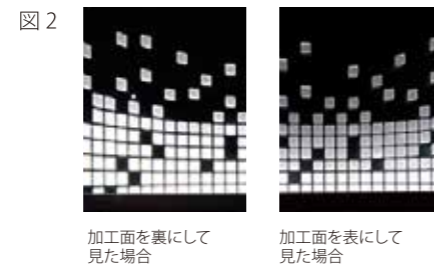
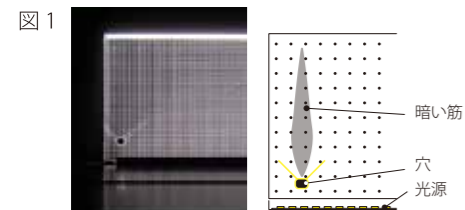
1 アクリルの特性

- 導光板に使用しているアクリルは、傷や汚れ（指紋痕などの皮脂や埃）が非常につきやすく、静電気により埃が付着しやすい材料です。発光時にはこれらの傷や汚れが目立ちやすくなります。
- アクリルは可燃性です。
- アクリル内部の異物や気泡により0.1mm相当の輝点、細かい傷が存在する場合があります。（消灯時には視認できない程度）
- アクリルは温度・湿度変化により伸縮します。設計時にはあらかじめアクリルの伸縮量を計算の上、寸法を決定してください。伸縮を考慮しない場合、アクリルの膨張により配線を圧迫し、断線や短絡による不具合を起こす恐れがあります。

長さ1mのアクリルは1℃の温度差が生じた場合、 7.0×10^{-5} m程度の伸縮があります。20℃の温度差が生じた場合、1mの長さにつき約1.4mmの伸縮が発生します。

2 設計上の注意事項

- 導光板に直接接触すると、傷や汚れがつく場合があります。透明アクリルやガラスを保護材として組み合わせて使用する事を推奨します。
- 導光板は厚さや寸法、加重でたわむ事があります。導光板がたわまないよう取付・筐体設計をしてください。
- 導光板の製品をつないで使用する場合、つなぎ目が明るくなります。
- 製品に穴をあける場合は、穴の周辺に明るい部分が発生し、さらに光源の反対側から暗い筋が発生します。（図1）
- エアコンなどの空調設備が近くにある場合、空気中の微細な埃が付着し、曇りが生じやすくなります。
- 表面へ加工をする場合と比べ、裏面に加工をする方が明るく発光します。（図2）



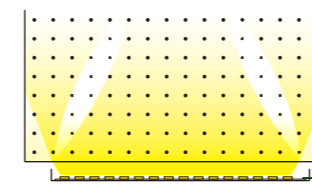
3 安全のために

検討の必要がある 使用用途	<ul style="list-style-type: none"> ○ 水が直接かかる場所や結露しやすい環境 ○ 温度変化の激しい場所 ○ 湿度の高い場所 ○ 潮風に直接さらされる場所（塩害地域：海岸から2km以内） ○ 塵埃の多い場所 ○ 衝撃や振動の加わる場所 ○ 人身の損傷に至る可能性のある用途（航空機、船舶、鉄道、エレベーターなど） ○ 人の安全に関与し、公共の機能維持に重大な影響を及ぼす用途 ○ 特別用途 （医療機器、安全機器、輸送機器などが備えられており、照明にて運行に影響を及ぼす用途、特別な配慮を必要とする用途）
使用できない用途	<ul style="list-style-type: none"> ○ 腐食性ガス（Cl₂、NH₃、SO₂、NO_x等）等が発生する場所 ○ 特殊用途（輸送機器のcockpit、軍事、防衛、宇宙、原子力等、人命及び社会的に大きな影響を及ぼす用途）

4 発光効率の良い製品寸法

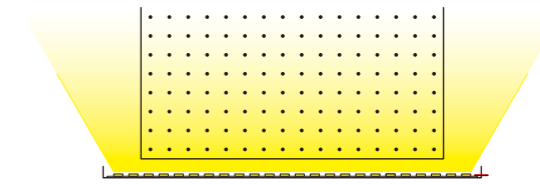
- 導光板寸法は、LEDモジュール寸法同等が発光効率の良い寸法です。導光板とLEDモジュールの寸法が異なる場合下記のような発光になる場合があります。

導光板がLEDモジュールより長い場合



LEDモジュールの両端部に光のすじが見える場合があります。

導光板がLEDモジュールより短い場合



LEDモジュールの両端部に光漏れが生じます。

5 メンテナンス時の注意事項

- 導光板の加工面や端面には鋭利な部分があり、切り傷や怪我の原因となりますのでご注意ください。製品に触れる際は、納品時に同梱しているコットン手袋を着用してください。
- 汚れが付着している場合は、納品時に同梱しているウエスを使い、優しく拭き取ってください。
- ウエスはなるべく新品を使用してください。汚れたウエスで拭き取ると汚れが広がります。汚れていない未使用部分にて拭き取りを行ってください。
- 導光板の端面に反射テープが貼ってある場合は、拭き取る際に反射テープの糊が広がらないようご注意ください。
- シンナー、ベンジン、アルコール等の溶剤を含む薬品では、絶対に拭かないでください。細かいヒビが入ったり、白く変色することがあります。拭き取る場合は、「乾拭き」「水」「ぬるま湯」いずれかの方法でお願いします。上記の方法で汚れが落ちない場合は、水で薄めた中性洗剤（1%程度）を使用し、ウエスで拭き取ってください。

6 その他の注意事項

- 製品の詳細については製品仕様書をご確認の上で使用ください。
- LEDモジュールについては、別冊『LEDバー製品カタログ』をご確認ください。